



ASK Monthly 通信

Vol. 49

2018年 10月号

編集・発行 / 愛知商工連盟協同組合 〒461-0040 愛知県名古屋市東区矢田 1-3-11



ともに目指す！

お問い合わせください。
ご相談お待ちしております。



秋涼のみぎり、皆様におかれましては益々ご隆盛のこととお慶び申し上げます。先の9月、名古屋国際ホテルにおきまして組合創立45周年記念式典を開催いたしましたところ、ご来賓の皆様はじめ顧問、組合員様の多くのご参加とご協力により、成功裡に終えることができました。改めて皆様に御礼申し上げる次第です。

当日の様様につきましてはホームページにも掲載させていただきましたが、寺島実郎先生の講演も含め式典、懇親会も好評をいただき、組合がさらに50年、100年と継続するための決意の会として大いに意義あるものであったと自負しています。

さて持続企業の条件として雇用確保があります。とりわけ中小企業にとって喫緊の課題は人口減少時代における労働力不足であることは何度も繰り返し述べております。そんな中、政府も重い腰を上げ、外国人労働者50万人を目標として法改正し、来年4月に施行することとなりました。それに伴い政府として、日本語教育を含めて受け入れのための環境整備を進めるとしています。

それ自体は企業にとって大変結構なことであり、大いに賛意を表するものですが、介護職人材をはじめとする人手不足は日本のみならず韓国、台湾、北米、ヨーロッパも同様であり、人材獲得競争は近年とみに激化しています。選ばれる国としての選択基準の優先度が高いのは給与額の多寡であり、一般職に比べて低額な日本の介護職賃金では人材確保は大変厳しい状況にあるのが現実です。その賃金構造を変えない限り、介護職人材不足の解消は不可能だと言わざるを得ません。また、政府は新法施行に伴い、外国人のための日本語教育を充実させています。しかし、OECD諸国の中でGDP比の公的教育費支出額は最下位であり、また1人当たりの公的教育費額もスウェーデンの半分で、OECD諸国の平均値にも達せず、「経済大国だが教育にカネを使わない国」であることはよく知られている我が国が、果たしてどこまで整備できるか甚だ疑問です。その最終的なツケが受け入れ事業所に回ってくるのが無きよう、慎重かつ建設的な協議を行ってみたいと切望するとともに、組合も新しい制度に対応する準備を進めていきます。

皆様のご協力をお願い申し上げます。

愛知商工連盟協同組合 理事長 鹿島 均 (info@aishoren.or.jp)



第4回 理事会報告

出席者

理事：鹿島均、長谷川道春、鈴木力、矢嶋俊彦、牧野正宏、鈴木孝男、谷口確一、野田誠次、平林俊一、馬見塚光昭、森本和義、吉田和正、若杉良樹
委任状：今泉真徳、高明智、長谷川英樹、橋村長城、安田将之、山内英裕、山口徹

議題

1. 45周年式典について
2. 定款変更について
3. 第10回大連日本商品展覧会参加の報告
4. その他



平成30年9月27日 於：愛知商工連盟協同組合 本部会館 会議室 3F



News インドからのお客さま

10月2日、自国の優秀な人材を世界に送り出すことに力を注いでいるインドから愛知商工連盟協同組合にお客さまがいらっしゃいました。インド全国技能開発公社(NSDC)のリトゥ・アガルワルさんたちです。

NSDCはインド技能向上・起業促進省の管轄で動いている官民連携事業体で、インドの若者を海外での雇用に

導く取り組みを行っています。

今回はインド人材の愛知県での雇用を進めるための組合訪問でした。



ASK 組合員様ご紹介

株式会社エナジー 様

“熱い” 施設で 地域No.1 目指す

今年7月に開設したばかりの施設で、今も自ら介護の現場に立つ社長にお話を伺いました。



「レガロ名城」の明るいスタッフたち

「皆が笑顔になる介護」を目指す株式会社エナジーは「訪問介護あおば」を皮切りに名古屋市西区と北区で「デイサービスセンターあおば」「住宅型有料老人ホーム レガロ北久手」

「ケアプランセンターあおば」「住宅型有料老人ホーム レガロくすのき」「障がい者グループホーム あおばの家」「訪問介護ステーション ハートリンク」、そして今年7月に開設したばかりの「住宅型有料老人ホーム レガロ名城」の8施設を運営しています。介護職員とホームヘルパーとして10年以上、介護の現場に立ってきた本田和寛代表が「利用者様の生活にエナジー（元気・活力）を与えられるように」という思いから設立した会社です。

同社の老人ホームはいずれも部屋数は24～30室で、多過ぎず、利用者様への細やかな対応が可能。医療機関との連携、充実のレクリエーション、安心・安全な食事、24時間対応といったサービスの完備もあって、レガロ名城も近いうちに満室になるに違いありません。

実は本田代表は、今でも現場で介護職員として動くことが多いとか。「食事も用意すれば、介助もします。一生、現場の人間です」と笑顔で話してくれました。経営者としての思いも熱いのですが、現場のスタッフとしても従業員たちにその熱き思いを見せていこうとしているようです。

そんな同社には現在、外国人スタッフもいて、その一所懸命に仕事する態度、笑顔には思わず敬服してしまいます。来春はさらに愛知商工連盟協同組合国際事業部を通じて、中国から2人のスタッフがやって来ます。

本田代表は「“熱い” 施設にしたい」と力を込めます。福利厚生、教育をさらに充実させ、従業員たちにも“熱い思い”を伝えるべく、人材強化に努めていきたいそうです。



「レガロ名城」のマンションのような居住空間

DATE
株式会社 エナジー
設立 平成22年2月
従業員数 約200人(パート含む)
所在地 〒451-0041 名古屋市西区幅下一丁目10番27号
電話 052-485-9991
FAX 052-485-9994
http://energycare.co.jp/



木を基調として落ち着ける雰囲気の「レガロ名城」